

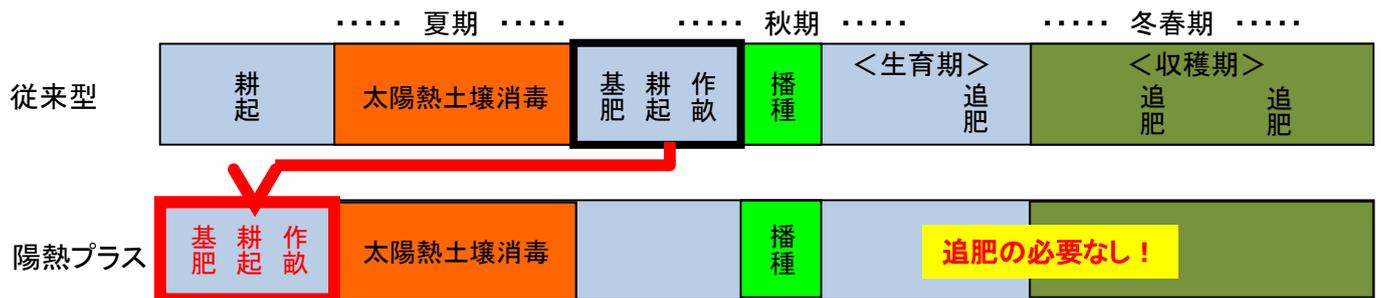
太陽熱土壤消毒前施肥による実エンドウの省力栽培

和歌山県農業試験場 三宅英伸

実エンドウ秋まき冬春どりハウス栽培における「陽熱プラス」技術として、微生物分解性肥効調節型肥料「ハイパーCDU入り豆用配合肥料」と家畜ふん堆肥を組み合わせた省力・減肥栽培技術を紹介します。

安定した消毒効果 **プラス** ハイパーCDU入り豆用配合肥料で省力・減肥栽培

<実エンドウ秋まき冬春どりハウス栽培>



太陽熱土壤消毒前に基肥、耕起、畝立て

【基肥にハイパーCDU入り豆用配合肥料と堆肥を全量施用】すると、

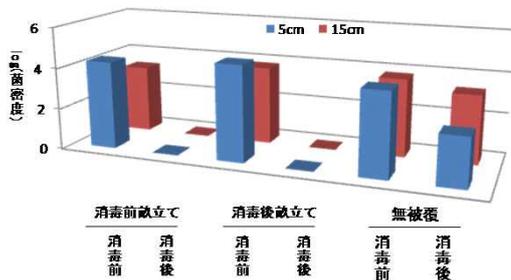
- 消毒後の施肥・耕起による土壤混和での再汚染が生じにくく、土壤消毒効果が維持される

- 追肥労力が削減できる ※施肥時間の55%を削減

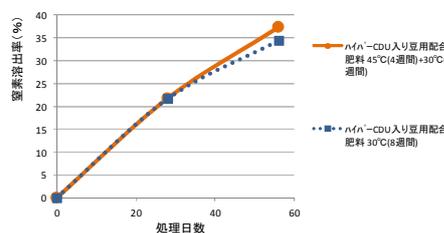
- 減肥できる ※慣行栽培(窒素30kg/10a)にくらべて窒素20%削減(窒素24kg/10a)



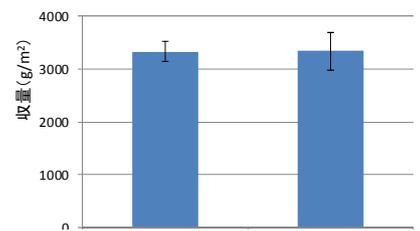
ハイパーCDU入り豆用配合肥料
※特別農産物の肥料に活用できます



太陽熱土壤消毒によるエンドウ苗立枯症原因菌(フザリウム属菌)の殺菌効果



「ハイパーCDU入り豆用配合肥料」の窒素成分の溶出パターン (培養試験結果)



慣行栽培との収量比較
※1m²枠内にて試験(畝幅1m、株間20cm(4株/区))

【ハイパーCDU入り豆用配合肥料】

- 実エンドウの「陽熱プラス」技術に適合し本事業で開発された微生物分解性肥効調節型肥料。
(保証成分N:P2O5:K2O=8:3:7、微生物分解性肥効調節型肥料ハイパーCDU、有機質資材(菜種粕、魚粕、骨粉など)、硫酸加里を配合)
- 微生物分解により成分が溶出するので、太陽熱土壤消毒による温度の影響を受けにくい。
- 産地土壤のリン酸集積の実態を反映し、リン酸配合は3%に抑えた。
- リン酸9kg/10a(窒素24kg/10aを施用した場合)は、過リン酸石灰20kg/10aと同等の肥効が期待できる。